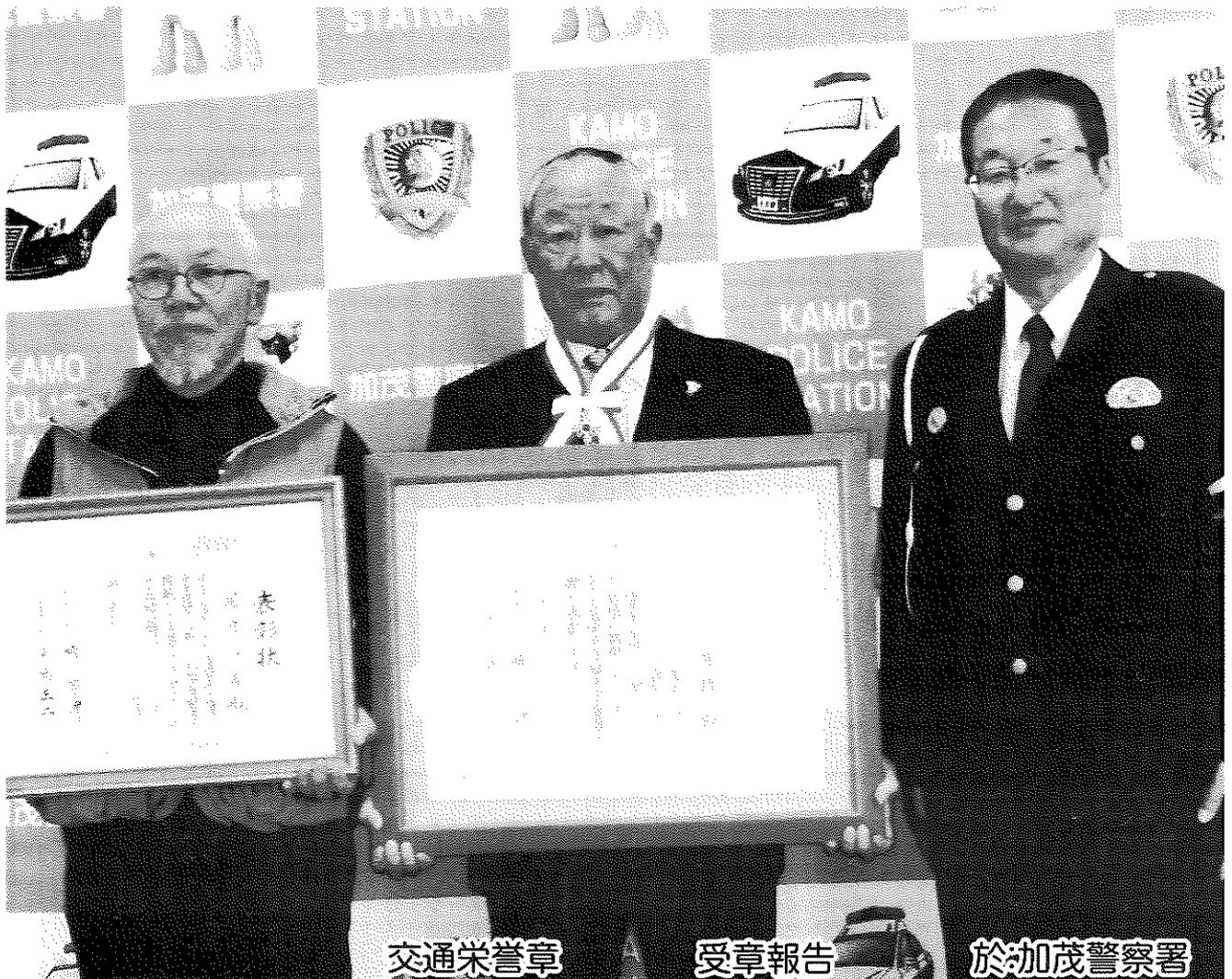


交通安全

編集・発行
 加茂地区交通安全協会
 白川分会
 会員数 1,349名
 発行日
 令和8年4月1日
 印刷 シマダプリント

加茂地区交通安全協会白川支部白川分会だより

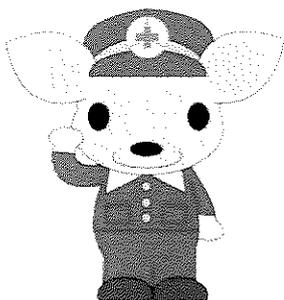


交通栄誉章

受章報告

於加茂警察署

(尾崎一廣さん左 中野協会長中央 戸松加茂警察署長右)



みんなが交通ルールを守る

明るい白川町を目指して!

加茂地区交通安全協会 白川支部 白川分会

令和8年度 新役員でスタート！

分会長就任にあたり



白川分会長

今井 文隆

昨年度の副分会長から引き続き分会長をやらせていただくことになりましたが、一年を振り返ると余り仕事が解らないまま過ぎてしまった感じがします。

改めて会則を見ると

「交通事故防止対策の推進及び交通関係施設の改善を図り、交通安全の確保に寄与するとともに、会員相互の親睦を図ることを目的とする。」

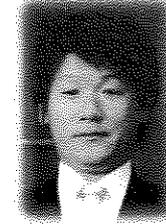
とあります。今年は自覚を持って取り組みたいと思います。

近年、町内を通る道路も随分と整備されましたが、それによりスピードの出し過ぎや迂回する車両の横行が目立ちます。今後、町内では役場の移転に続き小中学校の統合等によって車の流れが変わり、新たに危険個所が生れる事が予想されます。

私たちの活動は、会員の皆様の声を聞きながら、警察や行政と共に交通安全の確保に寄与する活動ですので、分会の活動資金の多くを会員の皆様の会費に頼っており、この点についてもお願い致します。

そして、各地区理事だけでなく、安全運転管理者をおく町内事業者様におかれまして、より一層、交通安全の活動に参画していただけるようご理解とご協力願ひ申し上げます。

副分会長就任のご挨拶



白川副分会長

澤田 卓朗

この度、白川分会の副分会長の重責を担うことになりました白川北地区の澤田です。微力ではありますが、皆様の安心と安全のためにしっかりと努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

昨年にザ・ドリフターズの国民的バラエティ番組『8時だヨ！全員集合』の語呂に合わせた『4時だよ！全員点灯！』と銘打ち、午後四時には、全車両がヘッドライトを点灯して自車の存在を歩行者や自転車、対向車にいち早く知らせることで薄暮時の事故が減少したというニュースを拝見しました。

実際に覚えやすい交通安全スローガンであったため、私は、夕方の薄暮時だけでなく、早朝の薄暗い時間帯も、ヘッドライトを点灯を実践して交通安全を心掛けて運転しています。交通事故の無い社会を実現するためには、先ずは、自らが交通ルールを守り、周囲に気配りをして運転することが無事故に繋がっていくことを信じています。

また、交通事故の対象者の多くは高齢者と子供が多いため、今後においては、運転する側の視点だけでなく、歩行者や自転車または対向車等相手側の目線で交通安全活動に取り組んでいけたらと考えます。

地域の皆様と関係機関の方々におかれましては、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

白川町内死亡事故
二年連続ゼロ件

加茂警察署白川駐在所長

林 孝広

白川駐在所に着任して三年が経過しました。さて、令和七年中、岐阜県内において交通事故により五十五人の方が亡くなりました。そして交通事故の傾向をみると、六五才以上の高齢者が運転する事故や高齢者が被害に遭う割合が高くなっています。

なお、白川町では令和六年七年と、二年連続で死亡事故の発生はありませんでした。また令和七年の人身事故は二件で、負傷者数は二名で、物損事故は一六四件でした。

国道四一号線という幹線道路がある白川町で、二年連続死亡事故ゼロ件という結果は、交通安全協会の方はもとより、町民一人ひとりの高い交通事故防止に対する意識とその取り組みの成果であると思います。

今後も町民の皆様が、

「白川に住んで良かった」

「白川が故郷で良かった」

と言ってもらえるよう交通安全協会の方々、及び関係機関の協力を得ながら、諸対策を推進していく所存ですので、皆様のご協力をお願いいたします。

令和8年度 交通安全白川分会新役員

分会長 今井文隆 (中川)	副分会長 澤田卓朗 (油井)
参与 (加茂警察白川駐在所長) 林孝広 (両神)	常任理事 (庶務担当) 野尻悟 (本郷)
常任理事 (表彰担当) 尾崎隼人 (本郷)	常任理事 (会計担当) 尾崎一廣 (新津)
常任理事 (女性部長) モデル地区 女性理事	

役職	氏名	地区
監事	佐藤秀喜	広島
"	安江兵吾	宇津尾

役職	氏名	地区
理事 (業者関係)	竹腰肇	広島
"	加藤信哉	葛牧

～白川町内、死亡事故発生なし!～

前年度分会長 長尾 隆



平素より交通安全活動に、格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この2年間、分会役員として微力ながら活動に携わせていただきました。その間、白川町内における交通死亡事故が、一件も発生しなかったことは、ひとえに皆様方のご協力とご尽力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

一方で、高齢者の方による町外での交通死亡事故が発生しております。この状況を踏まえ、今後の交通安全活動における重要な課題として、引き続き英知を結集した取り組みをすすめていきたいと、申し送り上げる次第です。

結びに、任期中に賜りました暖かいご支援とご協力に対し、改めて心より御礼申し上げます。皆様の今後ますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、退任のご挨拶といたします。

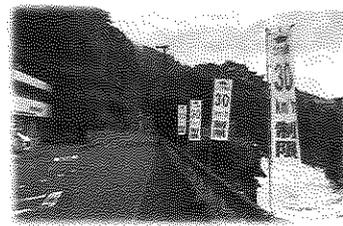
～河岐地内町道対策 時速30キロ規制 生活道路における取り組み～



【白川分会役員による横断幕の設置作業】



【ペイント表示の実施】



【のぼり旗の掲示】

新庁舎が、本年1月から町道小原線沿いに移転したことから、町道両神線は国道41号線までの抜け道となり、交通量が増加しています。制限速度30キロの河岐地内の両町道については、これまで以上に「交通環境の整備」、「交通指導取締りの強化」、「交通安全教育の徹底」といった3つの対策をしっかりと前に進めるよう今後も、白川分会として積極的に町、警察、学校や事業所等に働きかけを行い、具体的な対策を提言して行きたいと考えています。

また、その他の地域においても、交通安全に関する諸問題を解決するため白川分会各地区理事を通じて、会員の皆様のご意見、ご要望をお届けください。

令和七年度モデル地区

「人波作戦」



大山自治協議会長
服部 千文

大山地区を通る国道四一号线は、名古屋・岐阜から富山を継ぐ日本を横断する幹線道路で、通勤時間帯では一時間当たり約三〇〇台の交通量があります。昨年九月、交通安全モデル地区として「人波作戦」を地区の皆様のご協力で、村君地区で実施しました。国道を通行する運転手にしっかりと交通安全がアピールしました。当日は、白川町議会より杉山議員、野尻議員及び白川分会の長尾分会長を始め、各自治会、総勢四十八名で無事開催することが出来ました。

早朝、小学生のスクールバス通学もあり、子供たちの「おはようございます」の挨拶をかわし、参加者の見送りでアットホームな活動となり、有意義でした。モデル地区として白川分会からの補助金により、各家庭には交通安全を啓蒙するためにタオルをお配りしました。

私は、昨年、加茂警察署開催の高齢者交通安全大学の講座で自転車と歩行者のコミュニケーションを通じた体験教育を受けました。生垣などで通行車両の確認が出来ない交差点を自転車で行く場合、一旦停止して左右の安全確認をしないと交通事故となってしまう体験をしました。歩行者も運転手も道路を通行するときには、常に「だろう」ではなく「かも知れない」と考え、しっかりと安全確認をすることが大事です。

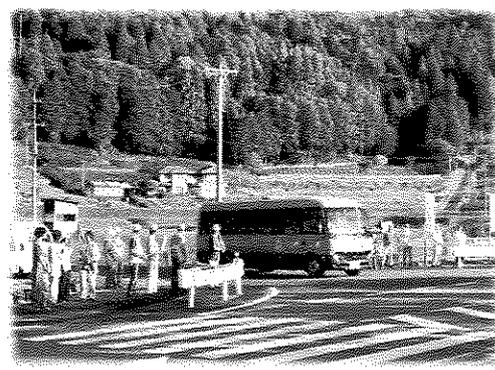
【令和7年度 収支決算報告書】

収入の部			
科目	予算額	決算額	説明
繰越金	625,238	625,238	前年度繰越金
会費	650,000	674,500	分会費 1,349名×500円
補助金	130,000	143,000	支部交付金
雑入	62	1,587	貯金利息等
合計	1,405,300	1,444,325	

支出の部			
科目	予算額	決算額	説明
事業費	760,000	613,479	広報紙、モデル地区活動費等 傘札装製作費、のぼり旗、分会費集金役務費等
会議費	120,000	59,968	お茶代、役員会等
事務費	360,000	330,146	切手、はがき、事務用品、印刷代、役員手当等
予備費	165,300	0	
支出合計	1,405,300	1,003,593	

収入合計	支出合計	差引残高
1,444,325	1,003,593	440,732

ご理解ご協力ありがとうございました。



【スクールバスを見送る人波作戦】

白川町は山間部の土地柄で見通しの悪い道が多くあります。お互いに安全を確認し合い、今後も町民全員が無事故のまちづくりが出来たらいいなあと思います！



【高市総理大臣 祝辞】

尾崎さんは、加茂警察署長への序章報告において、今後も「飲酒運転による事故がなくなるまで啓発を続けたい」と決意を新たにして頑張っています。



【大会会場】

本年一月、東京都内で秋篠宮皇嗣同妃両殿下ご臨席の下、第六十六回交通安全全国国民運動中央大会が開催されました。この会場で、当分会の役員である尾崎一廣さんが、二〇年以上無事故無違反を達成し、交通安全啓発の劇の出演を機に始めた白川町での交通安全活動に対するこれまでの功績が認められ、受章されました。高市総理大臣は、地域や職場における交通安全活動のリーダーとして、豊富な経験や優れた知見の伝承して、未来の交通安全にも力添えを期待していますとのご祝辞を述べられております。



【受章した尾崎さん（夫妻）】

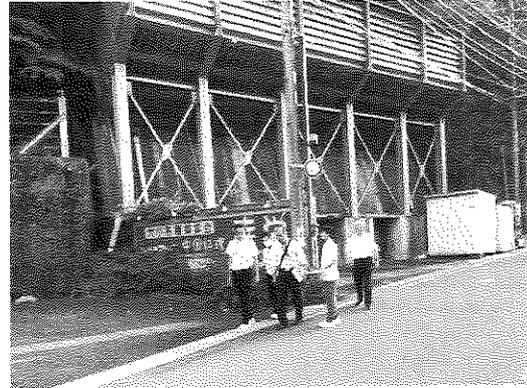
尾崎一廣さん（新津） 緑十字銀章受章

令和8年1月14日(水) 15時
第66回交通安全全国国民運動中央大会会場
主催 (一財)交通安全協会 総務部
後援 内閣府 文部科学省 国土交通省

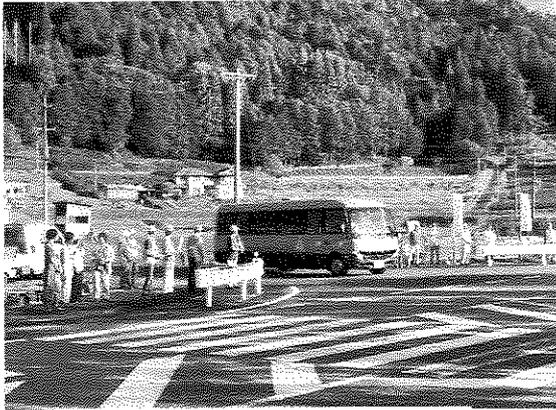
令和7年度 白川分会の活動報告



小学校交通安全教室（4月）



河岐地内町道対策現場協議（8月）



人波作戦（9月）



優良運転者表彰（11月）



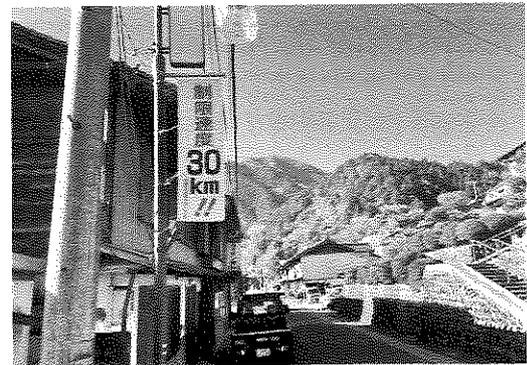
法令講習会（11月）



薄暮時の街頭指導（11月）



酒類提供者巡回（12月）



河岐地内町道対策（1月）

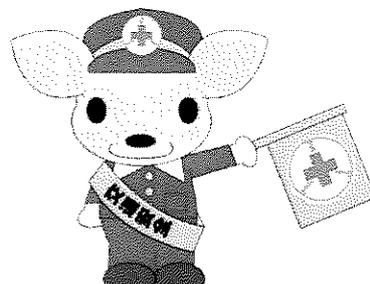
令和8年度 街頭指導日程表

4月	6日(月)	春の全国交通安全運動(6日(月)~15日(水)) ※10日(金)は交通事故死ゼロを目指す日
5月	15日(金)	加茂警察署長、加茂地区交通安全協会長巡視 自転車の安全利用・ヘルメット着用推進月間
6月	15日(月)	シートベルト・チャイルドシート着用強調月間
7月	13日(月)	夏の交通安全県民運動(11日(土)~20日(月))
8月	(盆につき実施しない)	
9月	24日(木)	秋の全国交通安全運動(21日(月)~30日(水)) ※30日(水)は交通事故死ゼロを目指す日
10月	15日(木)	自転車の安全利用・ヘルメット着用推進月間
11月	16日(月)	夕暮れ時の県内一斉街頭啓発活動日16:00~17:00
12月	11日(金)	年末の交通安全県民運動(11日(金)~20日(日))
1月	15日(金)	予 定
2月	15日(月)	予 定
3月	15日(月)	予 定

【実施上の注意事項】

- *実施時間 午前7時～午前8時までの1時間とします。
- *毎月15日を街頭指導日と決めておりますが、15日が土・日・祝日の場合は、その翌日の平日に実施します。
- *各交通安全運動の実施月は、運動の初日に実施することを原則とします。
- *通過車両や歩行者など交通の妨げとならないよう、交通安全に充分注意して、活動してください。
- *豪雨など天候不良時には街頭指導を中止してください。

※各地区理事の皆さんには、早朝より大変ですが、交通事故防止を願って交通安全街頭指導日には、各指定場所で街頭指導よろしくをお願いします。



※壁などに貼って年間を通してご利用下さい。